

エルサレム緊張の背景

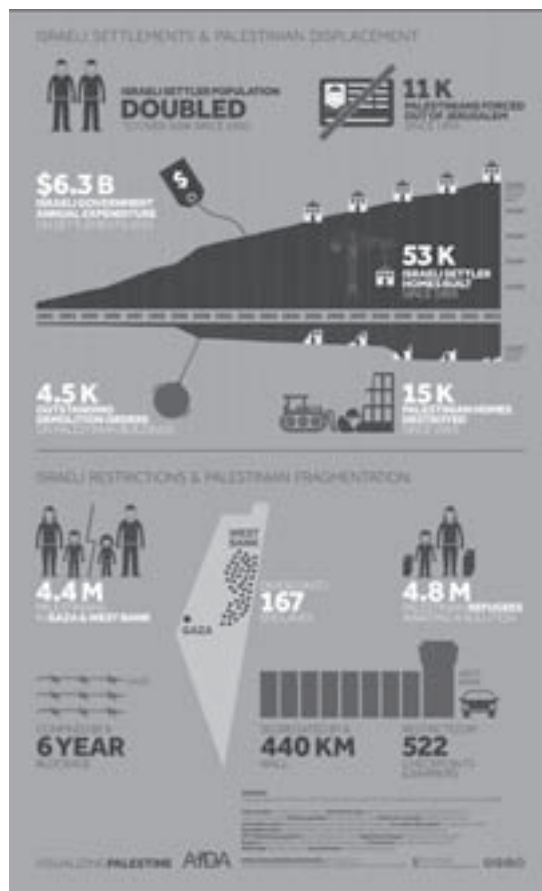
10月中旬以降、エルサレムでの緊張が伝えられています。イスラエル当局が「岩のドーム」と「アクサ・モスク」のあるイスラム教の聖地「ハラム・アッシャリーフ」をしばしば閉鎖するという異常な事態が起きているためです。パレスチナ自治政府やヨルダンなどが抗議の声を上げているほか、エルサレムのパレスチナ人が車で突っ込むなどの事件も続き死傷者がでています。

宗教的緊張が常に存在する場所とはいえ、現在の状況はそれでは片づけられません。東エルサレムはユダヤ人入植地で囲まれ、分離壁がパレスチナ人の居住区を分断しています。またイスラエルの行政下にありながら、東エルサレムのパレスチナ人居住区は行政サービスもほとんどなく、パレスチナ人の生活がますます悪化している背景があります。

ガザへの軍事侵攻の一方で、東エルサレムやヨルダン川西岸ではイスラエルによる入植地建設と土地の併合が着々と進み、パレスチナ人の土地が浸食されて、パレスチナとイスラエルの平和的共存の土台を崩しています。このままでは、再び大きな衝突が起こる可能性が危惧されます。



オリブ山の上。分離壁で道路が行き止まりに。壁に沿って行くと巨大な検問所があり、東エルサレム自体が分断されている。



「オスロ和平以降の20年間」(ポスターの部分)

- 東エルサレムからパレスチナ人1万1000人が追放された。一方でイスラエル人は2倍の50万人になった。
- 入植地にはイスラエル人の家5万3000軒が作られた。一方で1万5000軒のパレスチナ人の家が破壊された(2013年まで)
- 分離壁が440キロ作られ、522か所の検問所もできた。

パレスチナ子どものキャンペーンご案内

パレスチナ子どものキャンペーンは

1986年に活動を開始した市民のNGOです。国籍や宗教、民族にとらわれず、パレスチナと中東地域の平和を願い、そこに生きる子どもたちが希望を持って成長できるように、教育・保健・福祉分野での支援と人権擁護を進めています。また、コミュニティの強化と自立的発展に協力しています。

会員になってキャンペーンの活動を支援してください

- 会費(年会費): 4,000円、6,000円、10,000円(※ご都合にあわせて、金額をお決めいただけます)
- 年に4回の会報「サラーム」や随時のお知らせなどをお送りします。詳しくはお問い合わせ下さい。

ご寄付をお願いします

ご寄付・募金を常時受付しております。下記の口座にお振込みください。
郵便振替口座[00160-7-177367] / みずほ銀行 高田馬場支店 [普通8030448]
銀行からの送金の場合は、領収書をお出しするためにご住所とお名前をメールやファックスなどでお知らせ下さい。会費のお振込みも上記の口座をご利用下さい。
クレジットカードでもご寄付いただけます。詳しくはホームページ <http://ccp-ngo.jp/> をご覧ください。

税金の控除について

パレスチナ子どものキャンペーンは税金の控除を受けられる認定NPO法人です。税金控除には、当会発行の領収書をつけて確定申告をして下さい。

特定非営利活動法人 **パレスチナ子どものキャンペーン**(認定NPO法人)

〒171-0031 東京都豊島区目白3-4-5アピタメジロ603 / Tel 03-3953-1393 / Fax 03-3953-1394

Eメール info@ccp-ngo.jp (新しくなりました) / ホームページ <http://ccp-ngo.jp/>

Face book [パレスチナ子どものキャンペーンnew](https://www.facebook.com/palestinechildrenscampaignnew/) / Twitter [@ccp-ngo](https://twitter.com/ccp-ngo)

郵便振替口座 00160-7-177367 / みずほ銀行 高田馬場支店 普通 8030448



パレスチナ子どものキャンペーン